

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。					
優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		1、心地よい声のトーンや羞恥心への配慮がまだ不足している。 2、職員のタイミングで声かけをしている。	1、入居者様が穏やかな気持ちで過ごせるような声のトーンを職員ひとりひとりが身につける。また、排泄の声かけに対し、他者に気付かれる事がないよう配慮した声かけを行う。 2、入居者様のタイミングに合わせた声かけを行う。	1、どのような声のトーンが施設内ではふさわしいか、また羞恥心に配慮した声かけの方法について話し合いを行い、実践する。 2、ケアの声かけを行う時、入居者様の意思をしっかりと確認する。	24 ヶ月
2		居室や廊下の角の埃や汚れ、エアコンの掃除などを定期的に行い、環境美化につとめたい。	職員だけではなく、入居者様、ご家族の協力を得て、住み良い環境作りを目指す。	1、職員においては、掃除内容を細かく割り振った表を作成し、掃除担当者を決め、チェックを行う。 2、入居者様、ご家族においては、各居室内の埃などが目についた時、すぐに掃除していただけるようちょっとした掃除道具を各居室に準備する。	24 ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月